

全国生涯学習まちづくりサミット

- ・ 全国生涯学習フェスティバル期間内に開催。
- ・ 第1回はフェスティバル内唯一の、直轄の文部省主催事業だった
- ・ 第6回からはフェスティバルから分離し、全国生涯学習まちづくり研究会独自の事業として開催
- ・ 第2回開催と同時期に全国生涯学習まちづくり研究会の結成が呼びかけられ、これを契機に全国組織としてスタートした

第1回	1989年11月24日	千葉県千葉市
第2回	1990年10月31日、11月1日	京都府亀岡市
第3回	1991年11月3日、4日	大分県別府市、湯布院町
第4回	1992年10月31日、11月2日	宮城県白石市、気仙沼市
第5回	1993年11月21日、22日	愛知県吉良町
第6回	1994年10月21日～23日	富山県福光市
第8回	1996年11月6日～8日	福岡県八女市、筑後市
第9回	1997年10月13日、14日	新潟県湯沢町
第10回	1998年10月3日	兵庫県明石市
第11回	1999年10月10日	広島県東広島市
第12回	2000年	三重県津市
第13回	2001年10月13日、14日	山形県天童市
第14回	2002年	石川県野乃市町
第15回	2003年11月29日	沖縄県那覇市
第16回	2004年10月10日	愛媛県新居浜市
第17回	2005年10月10日	鳥取県北栄町
第18回	2006年10月8日	茨城県水戸市
第19回	2007年11月3日、4日	岡山県井原市
第20回	2008年10月11日、12日	福島県南相馬市

第7回は中止。

1989年（平成元年）

全国生涯学習まちづくりサミット亀岡大会

千葉県

日程 11月24日（金）

参加者 人

内容

事例発表 「わがまちの生涯学習のまちづくりへの取り組み」	小野寺辰夫、春日吉五郎、宮坂和茂、足立宏之
シンポジウム 「生涯学習のまちづくりへの展望」	
生涯学習のまちづくり相談コーナー	
市町村実践資料の交換コーナー	

事例発表者

小野寺 辰夫（岩手県金ヶ崎町）

春日 吉五郎（千葉県小見川町）

宮坂 和茂（長野県茅野市）

足立 宏之（兵庫県青垣町）

コーディネーター、講師等

本間 俊太郎

榛村 純一

塗木 早美

津川 雅彦

安原 昇

福留 強

1990年（平成2年）

全国生涯学習まちづくりサミット亀岡大会

京都府亀岡市

日程 10月31日（水）、11月1日（木）

参加者 1500人

内容

10月31日	かめおかフォーラム 事例研究会 「わがまちの生涯学習まちづくりへの取り組み」 特別出演「花と音楽の里づくりを夢見て」	谷口義久、高橋正一、藤田満寿恵、福島稔、 乾一雄、市原正人 大庭照子
11月1日	生涯学習まちづくりシンポジウム 「生涯学習とまちづくりの課題」	三浦清一郎、戸谷松司、吉村格哉、恒松制治、 戸川昌子、福留強

事例発表

- 谷口 義久 （京都府亀岡市）
- 高橋 正一 （北海道上士幌町）
- 藤田 満寿恵（福島県棚倉町）
- 福島 稔 （長野県飯田市）
- 乾 一雄 （兵庫県伊丹市）
- 市原 正人 （熊本県久木野村）

特別出演

- 大庭 照子 （歌手）

パネリスト

- 三浦 清一郎（福岡教育大学教授）
- 戸谷 松司 （姫路市長）
- 吉村 格哉 （大分県湯布院町長）
- 恒松 制治 （独協大学教授・元島根県知事）
- 戸川 昌子 （作家・歌手）
- 福留 強 （文部省社会教育官・コーディネーター）

1991年(平成3年)

全国生涯学習まちづくりサミット

大分県別府市、湯布院町

日程 11月3日(日)、4日(月)

参加者 人

内容

1日目	シンポジウム 「生きがいの人生を見つける」 学びあう地域づくり	足立原茂徳、伊奈かっぺい、岡本包治、 坪内ミキ子、中谷健太郎、福留強
	生涯学習まちづくり実践交流会 第1分科会「イベントと地域活性化 地域団体の活動 イベントとまちづくり」 第2分科会「生涯学習の推進体制 快適環境と学習施設 生涯学習モデル市町村」 第3分科会「観光振興と生涯学習 一村一品まちづくり 芸術文化のまちづくり」 第4分科会「まちづくりとボランティア」	斉藤義次、緒方英雄、 土井利樹、猪爪範子 植西佐吉、伊藤安男、三樹博、 讃岐幸治、里見親幸 羽田野昭太郎、泉貞吉、 足立宏之、内田州昭、 吉村信明、平野真佐子、 松下俱子、永池榮吉
2日目	全国まちづくりパネル討議 318 全国まちづくり仕掛け人会議	大森彌、テリー・スーザン、 三浦清一郎、宮崎暢俊、吉村格哉

事例発表者

斉藤 義次 (福島県喜多方市)
緒方 英雄 (大分県大山町)
植西 佐吉 (滋賀県甲西町)
伊藤 安男 (三重県大安町)
三樹 博 (宮崎県日向市)
羽田野 昭太郎 (大分県朝地町)
泉 貞吉 (鹿児島県和泊町)
吉村 信明 (福岡県宗像市)
平野 真佐子 (東京都世田谷区)

コーディネーター・パネラー等

足立原 茂徳 (厚木市市長) 伊奈 かっぺい (エッセイスト)
岡本 包治 (立教大学教授) 坪内 ミキ子 (女優)
中谷 健太郎 (亀の井別荘社長) 吉村 格哉 (湯布院町長)
宮崎 暢俊 (熊本県小国町長) 大森 彌 (東京大学教授)
三浦 清一郎 (福原学園常務理事・九州共立大学副学長) テリー・スーザン (子どもの城国際交流部長)
福留 強 (文部省生涯学習局社会教育官)

1992年（平成4年）

全国生涯学習まちづくりサミット

宮城県白石市、気仙沼市

日程 10月31日（土）、11月2日（月）

参加者 人

内容

1日目	事例研究会 第1分科会「生涯学習と地域活性化」 第2分科会「芸術文化のまちづくり」 第3分科会「市民活動とまちづくり」	布川陽一、山田晃睦、玉水寿清、今村文雄、室井澄生、内田州昭 星明朗、服部恒雄、染谷益男、足立宏之、伊東住男、里見親幸、 谷川裕、鈴木静、佐藤榮、松下俱子、永池榮吉、内田忠平
	研究集会 基調講演「わが国の生涯学習の動向」 基調報告「白石市の生涯学習」	牛尾郁夫 菊地清治
	パネル討議 「生涯学習の推進はまちづくりにどのようにかわるか」	川井貞一、芹京子、谷口義久、塚本哲夫、矢野学、福留強
	基調報告「気仙沼市の生涯学習の現状」	菅原雅
	シンポジウム「いま、なぜ生涯学習か」	寺脇研、テリー・スーザン、榛村純一、岡本包治、芹洋子、松下俱子

事例発表者

1993年（平成5年）

全国生涯学習まちづくりサミット

愛知県吉良町

日程 11月21日（日） 22日（月）

参加者 1000人

内容

1日目	分科会 第1分科会「交流とまちづくり」	藤井正昭、池田泰典、鈴木昭治、 田中美子、村田昇、足立宏之
	第2分科会「生涯学習の推進体制づくり」	池田文明、本間茂、徳重俊二、上条秀元、 讃岐幸治、木村清一
	第3分科会「学校教育とまちづくり」	鈴木京子、細見幸千代、浦田浩、 鈴木眞理、角替弘志、菊川律子
	第4分科会「団体活動とまちづくり」	畠中智子、山崎昌徳、村上良雄、山本孝、 塩崎千枝子、渥美省一
	全国まちづくりパネル討議～全国まちづくり仕掛け人会議～ 「これからのまちづくりへの提言」	三浦清一郎、大溪紀雄、今泉清、藤波彰 松下俱子
2日目	生涯学習とまちづくりシンポジウム 基調報告「吉良町の生涯学習推進の現状」 シンポジウム 「生きがいの人生を見つける～学びあう地域づくり～」	荒川淳 永池榮吉、岡本包治、岡田隆史、杉村美 恵、福留強、岩崎裕美

事例発表者

藤井 正昭（全国東和姉妹町推進協議会事務局長）	池田 泰典（愛媛県小田町）
鈴木 昭治（愛知県吉良町）	池田 文明（宮崎県都城市）
本間 茂（北海道滝川市）	徳重 俊二（鹿児島県志布志町）
細見 幸千代（兵庫県篠山）	畠中 智子（高知のまちづくりを考える会代表）
村上 良雄（奈良県「たんぼぼの家」施設長）	浦田 浩（富山県魚津市）
山崎 昌徳（鳥取県倉吉市）	鈴木 京子（愛知県吉良町）

パネリスト・シンポジスト・コーディネーター等

三浦 清一郎（福原学園常任理事）	大溪 紀雄（愛知県吉原市教育長）
今泉 清（株式会社下町タイムス社長）	藤波 彰（埼玉県八潮市長）
永池 榮吉（国際スコレ協会会長）	岡本 包治（立教大学教授）
岡田 隆史（『ラモヴェール』シェフ）	杉村 美恵（シャンソン歌手）
田中 美子（三井情報開発総合研究所副主任研究員）	村田 昇（京都女子大学教授）
足立 宏之（全国地域おこし連絡協議会世話人兼事務局長）	上条 秀元（文部省生涯学習局社会教育官）
讃岐 幸治（愛媛大学教育学部教授）	山本 孝（国立大洲青年の家所長）
鈴木 眞理（東京大学教育学部助教授）	角替 弘志（静岡大学教育学部教授）
木村 清一（国立青少年総合センター研修協力課長）	松下 俱子（文部省生涯学習局社会教育官）
塩崎 千枝子（松山東雲女子大学助教授）	渥美 省一（千葉県流山青年の家所長）
菊川 律子（福岡県教育庁指導第二部社会教育課参事補佐）	

1994年(平成6年)

全国生涯学習まちづくりサミット

富山県福光町

日程 プレ大会 10月21日

本大会 10月22日~23日

参加者 人

内容

プレフォーラム	フリートーク「食とまちづくり」 対談「シャンソンと料理のお話」	片桐良雄、永池榮吉、中石誠子、藤波彰、岩崎裕美 杉村美恵、岡田隆史
本大会 1日目	第1部 福光町の生涯学習とまちづくり 基調報告「わが町の生涯学習」 基調提言「生涯学習がまちを変える」	吉江正二 福留強
	第2部 全国の事例に学ぶ(分科会) 第1分科会「若者・女性とまちづくり」(事例発表) 第2分科会「自然・環境と地域の活性化をめざす」 第3分科会「歴史と芸術のまちづくり」	税所ゆかり、中溝式子、水口秀治、富樫透、 青木八重子、古市勝也、小澤芳子 西尾敏幸、遠藤忠、吉岡庭二郎、足立宏之 大塩康彦、池之上幸夫、奥野達夫、里見親幸、菊川 律子
	第3部 地域の活性化を考える(シンポジウム) 「これからのまちづくりへの提言」	伊藤孝二郎、岡本薫、テリー・スーザン、池田泰典、 桃野忠義、福留強

事例発表者、パネル討議

税所 ゆかり、中溝 式子『まちづくりへの参加』

水口 秀治 『LOVE ふくみつ運動』

富樫 透 『あまるめ 21世紀夢会議』

青木 八重子『女性からみたまちづくり』

西尾 敏幸 『大空口マンのふる里』

遠藤 忠 『生涯学習の町』

吉岡 庭二郎『自然災害とたたかうまちづくり』

大塩 康彦 『日本大正村』

池之上 幸夫『美術のまちづくり』

奥野 達夫 『演劇フェスティバル』

コーディネーター・シンポジスト等

古市 勝也 (九州女子短期大学教授) 小澤 芳子 (全国生涯学習まちづくり研究会運営委員)

足立 宏之 (兵庫県青垣町公民館事務局長) 里見 親幸 (株丹青研究所 取締役文化空間研究部長)

菊川 律子 (福岡県立美術館 総務課長)

伊藤 孝二郎(新潟県黒川村 村長) 岡本 薫 (文部省生涯学習局企画官)

テリー・スーザン(子供の城 国際部長) 池田 泰典 (愛媛県小田町 町長)

桃野 忠義 (富山県福光町 町長)

1996年（平成8年）

全国生涯学習まちづくりサミット

福岡県八女市、筑後市

日程 11月6日（水）～11月8日（金）

参加者 3500人

内容

1日目	生涯学習フォーラム ～生涯学習トーク・と・トーク～ テーマ「いま、なぜ生涯学習か」	坪内ミキ子、見城美枝子、永池榮吉、福留強
2日目 八女市会場	基調報告「八女市の生涯学習」	野田国義
	基調提言（対談）「ボランティアとまちづくり」	長谷川弘志、岡本包治
	分科会 全国の実践事例に学ぶ 第1分科会「ボランティアとまちづくり」 第2分科会「健全な青少年の育成」	内田晴代、高塚加代子、川島啓嗣、 阿部アツ、荒谷信子、明神宏和 野崎ミエ子、石田美吉、下地啓太、 宮園千波、古市勝也、安原一樹
	シンポジウム「若者とまちづくり」	
筑後市会場	基調報告「筑後市の生涯学習」	馬場淳次
	基調提言（対談）「生涯学習で地域を変える」	鈴木敏恵、福留強
	分科会 全国の実践事例に学ぶ 第3分科会「女性の社会参加とまちづくり」 第4分科会「地域の活性化と生涯学習」	古川雅子、高橋和子、原田則子、坂田容子、 讃岐幸治、土井裕子 松永功、此元正明、井上朗、高崎正勝、 二見剛史、小澤芳子
3日目	記念シンポジウム 「生涯学習とわがまちの活性化方策」	高見恭子、谷口義久、山崎繁雄、岡本包治、 藤波彰、岩崎裕美

事例発表者

- 内田 晴代 『小さなまち角ボランティア』
- 高塚 加代子 『いきいき100単位さかえ』
- 川島 啓嗣 『八女のまちづくり学校』
- 阿部 アツ 『自然と文化活動を進める』
- 野崎 ミエ子 『マイスクールマイタウンの実践』
- 石田 美吉 『遊学チャレンジスクール』
- 下地 啓太 『田んぼ水族館』
- 宮園 千波 『青少年健全育成の活動』
- 古川 雅子 『生涯学習研究センターに学ぶ仕掛け集団』
- 高橋 和子 『まちづくりに活躍する女性集団』
- 原田 則子 『霧島の自然に生きる女性たち』
- 坂田 容子 『四季の会とまちづくり活動』

松永 功 『かまがやまなびい大学』
此元 正明 『ちくりん王国のまちづくり』
井上 朗 『アンパンマンによるまちづくり』
高崎 正勝 『北国の生涯学習都市』

コーディネーター・シンポジスト等

荒谷 信子（文部省社会教育官）	明神 宏和（高知県生涯学習研究所所長）
古市 勝也（九州女子短期大学教授）	安原 一樹（兵庫教育大学学校教育学部講師）
讃岐 幸治（愛媛大学教授）	土井 裕子（A・D 建築設計室）
二見 剛史（鹿児島女子大学教授）	小澤 芳子（フリーライター）
岩崎 裕美（フリーアナウンサー）	
野田 国義（八女市市長）	長谷川 弘志（KBC 九州朝日放送参与）
鈴木 敏恵（建築家・文部省生涯学習クリエイティブアドバイザー）	馬場 淳次（筑後市市長）
後田 逸馬（鹿児島女子大学図書課長）	宮地 由香利（株・KBC メディア社員）
池本 重子（ふらめんこ）	青木 宣人（冒険家）
伊藤 美智代、秋野 小百合（九州女子大学生涯学習研究会卑弥呼）	
甲斐田 英樹（八女青年大学）	内野 優子（八女青年大学）
小川 進吾（財・健康科学振興財団常務理事）	野見山 廣幸（株・キャップ代表取締役）
永松 正一（筑後市船の会会長）	中村 美彩（筑後市役所総務課）
高見 恭子（タレント・エッセイスト）	谷口 義久（京都府亀岡市市長）
山崎 繁雄（和歌山県南部町町長）	岡本 包治（川村学園女子大学教授）
藤波 彰（埼玉県八潮市市長）	

1997年（平成9年）

全国生涯学習まちづくりサミット

新潟県湯沢町

日程 10月13日（月）～10月14日（火）

参加者 550人

内容

1日目	分科会研究協議「全国の先進的な活動事例に学ぶ」 第1分科会「自然・観光と生涯学習」	中村雅典、川村綾子、新宮七郎、里見親幸、清水英男
	第2分科会「情報化時代のネットワーク推進と学習」 第3分科会「ボランティアの活動とまちづくり」 第4分科会「子どもと生涯学習」	小西源清、小林龍彦、野口實、林健生、豊村泰彦 天池浜夫、小柳和彦、東正行、永池榮吉、大久保邦子 押部清夫、大寺勝、金子孝之、安原一樹、吉村由美子
	基調対談「生涯学習社会の構想」	寺脇研、小澤芳子、
2日目	シンポジウム「生涯学習まちづくりの課題」	岡田隆史、杉村美恵、藤波彰、山田美也子、村山隆征、福留強

事例発表者

- 中村 雅典 『アルプスが2つ映えるまち』
川村 綾子 『創意と工夫で規定外農産物を商品に』
新宮 七郎 『地域 CI 導入による鬼伝説まちづくり戦略』
小西 源清 『インターネットとむらづくり』
小林 龍彦 『広域圏の情報ネットワーク』
野口 實 『学習情報提供のネットワーク』
天池 浜夫 『まちづくりボランティアの養成と活用』
小柳 和彦 『ホールスタッフは15,000人』
東 正行 『地域アニメーターの活躍』
押部 清夫 『自然教育村』
大寺 勝 『相川町の子褒め条例』
金子 孝之 『地域ぐるみ学社融合の実践』

コーディネーター・シンポジスト等

- 里見 親幸（丹青研究所取締役文化空間研究本部本部長） 清水 英男（栃木県立烏山高等学校長）
林 健生（共同調査計画研究長） 小澤 芳子（全国生涯学習まちづくり研究会運営委員）
永池 榮吉（国際スコーレ協会長） 大久保 邦子（社会教育施設ボランティア交流会事務局代表）
安原 一樹（兵庫教育大学助教授） 吉村 由美子（全国生涯学習まちづくり研究会運営委員）
寺脇 研（文部省生涯学習局生涯学習振興課長） 豊村 泰彦（教育新聞社事業部長）
岡田 隆史（料理家） 杉村 美恵（シャンソン歌手） 藤波 彰（埼玉県八潮市長）
山田 美也子（文化キャスター・エッセイスト） 村山 隆征（湯沢市長）
福留 強（全国生涯学習まちづくり研究会代表）